

令和二年度 二学期 終業式 式辞

おはようございます。令和二年度第三学期が終わります。

まず、皆さん、進級おめでとうございます。それぞれ、一段成長の階段を上ることができました。今年度は本当に大変な年でしたが、よく頑張り、立派に成長してくれたと思います。

ただし、成長したということは、しなければならないことが増えることでもあります。先週、新1年生となる入学志願者が、本校の入学試験を受けました。4月には、現在1年生の皆さんは2年生として、2年生の皆さんは最上級生として、新1年生を助け、指導し、また、模範となってもらわなければなりません。特に、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった体育祭やマラソン大会、大きく制限を受けた文化祭、遠足や部活動など、今まで枚方高校の伝統であったものを変えなければならなくなりました。感染症予防の制限はしばらく続くかもしれませんが、ワクチン接種などで少しずつ可能なことが増えていくと思われます。これまでの伝統をしっかりと受け継ぎながら、必要な改善を加えて、よりよい新たな伝統をつくっていきましょう。

来年度、新3年生はいよいよ進路実現本番の年となります。大学入学共通テストが始まり、入試で問われる内容が変化している部分や、総合型選抜ではSDGsがテーマに設定されるなど、いわゆる知識詰め込み型の勉強だけでは対応しにくい状況もあるようです。引き続き授業を大切にするとともに、受験対策については進路指導の先生や学年の先生のお話をしっかりと聞いて、それぞれの進路希望実現をめざしてください。

新2年生も、進路希望実現に向けて、科目選択をしてもらいましたが、授業の内容が高度に、専門的になっていきます。1年生の時は周りの様子を見ながら、場合によっては隣の人のやり方をマネしておけばよかったこともあるかもしれませんが、進路希望はそれぞれ違い、そこへ至る道も異なってきます。勉強も、自分のやり方を見つけて、自分自身に確実に力をつけていく必要があります。学問に王道なし、勉強するのに楽な方法はないと思ってください。

また、新2年生は学校行事や部活動での中心となるが増えてきます。高校3年間で最大の行事の一つである修学旅行に向けて、計画や準備を行ってもらいます。しっかりと体験や経験をすることができ、また、最高の思い出となる修学旅行となるように、皆さんが協力して、取り組んでいきましょう。

春3月は別れの時、4月は出会いの時です。別れは寂しいですが、終わりがなければ始まりはなく、出会いもありません。皆さんは、これからの長い人生の中で、様々な人や色々な出来事に出会うでしょう。その中には、苦手な人や困ったこともあるかもしれませんが、だからこそ人間は成長し、だからこそ人生は面白いのです。枚方高校では、在学中に、確かな学力、豊かな人間性、そしてチャレンジ精神をバランスよく身に付けることを大切に考えています。皆さんが、4月からも学力を伸ばし、様々な経験により人間性を豊かにし、そして、困難にこそチャレンジしてくれることを期待し、令和二年度第三学期終業の挨拶といたします。

令和三年三月十五日
校長 小嶋信男